

案内

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

オルガニスト養成講座受講生発表会

相模原キャンパス

日時 1月17日(土) 15時

場所 ウェスレー・チャペル

青山キャンパス

日時 1月24日(土) 14時30分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。

カウンセリング・教会紹介

各キャンパスでは、宗教主任が個人相談に応じ、また教会紹介などを行っています。

希望者は、下記オフィスアワーにどうぞ遠慮なくおいで下さい。

教会紹介は宗教センターでも随時行っています。

【青山キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
伊藤 悟	間島記念館1階	(木)14:00~16:30
シュエーポール	//	(金)13:20~15:00
大島 力	8号館817	(火)13:30~15:00
塩谷 直也	間島記念館3階	(月)15:00~16:00
高砂 民宣	//	(月)13:30~15:00
シエロマイク	//	(木)13:30~14:30
森島 豊	//	(水)13:30~15:00

宗教センター：間島記念館1階 TEL 03-3409-6537

【相模原キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
福嶋 裕子	C棟(チャペル)2階	(水)12:30~13:30
大宮 謙	//	(木)13:30~15:00
David Reedy	//	(水)14:00~15:00

宗教センター：C棟(チャペル)1階 TEL 042-759-6009

青山学院大学礼拝週報

2014. 12. 22.

No. 31

待降節第4週

教会史の人々 [16]

「新渡戸 稲造」

(1862<文久2>-1933<昭和8>)

新渡戸稲造は国際連盟事務次長(1920-26)も務めた一流の国際人でした。すでに若き日に、「太平洋の橋」となり、日本の思想を外国に伝え、外国の思想を日本に普及したいという志を立て、それを生涯にわたり実践した人物として知られています。

新渡戸は内村鑑三と共に札幌農学校の第二期生として学び、クリスチャンとなりました。その後、外国留学をへて帰国後は農業経済学者として、また教育者として大変に優れた働きをしました。札幌農学校教授、京都帝国大学教授、そして第一高等学校長、東京帝国大学教授、さらには東京女子大学長を歴任し、個性と豊かな教養を尊重する人格教育に力を注ぎました。

特に英文で発表した『武士道』(原題 *BUSHIDO: The Soul of Japan*) という著書は、日本の倫理道徳の由来を明らかにし、それが欧米に優るとも劣らないものであることを世界に示す名著であり、今も多くの人々の注目を集めています。また、プロテスタントの一つの流れに属するクエーカー教徒として、万人に宿る内なる光を尊重し、諸文化の交流をはかり和解を提唱したことは極めて現代的な意味をもっています。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)